様式第二号の十四(第八条の十七の三関係)

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書

平成　2026年　6月　23日

豊中市長 あて

提出者 塩野義製薬株式会社
住 所 大阪府大阪市中央区道修町3丁目1番8号
氏 名 創薬研究本部長 淺木 敏之
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 06-6202-2161

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第11項の規定に基づき、令和7年度(2025年)の特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	塩野義製薬株式会社 医薬研究センター
事業場の所在地	大阪府豊中市二葉町3丁目1番1号
事業の種類	71 学術・開発研究機関
特別管理産業廃棄物処理計画における計画期間	令和7年(2025年)4月1日～令和8年(2026年)3月31日

特別管理産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	67.045t	全処理委託量	67.045t
自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	67.045t
自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	1.849 t
自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

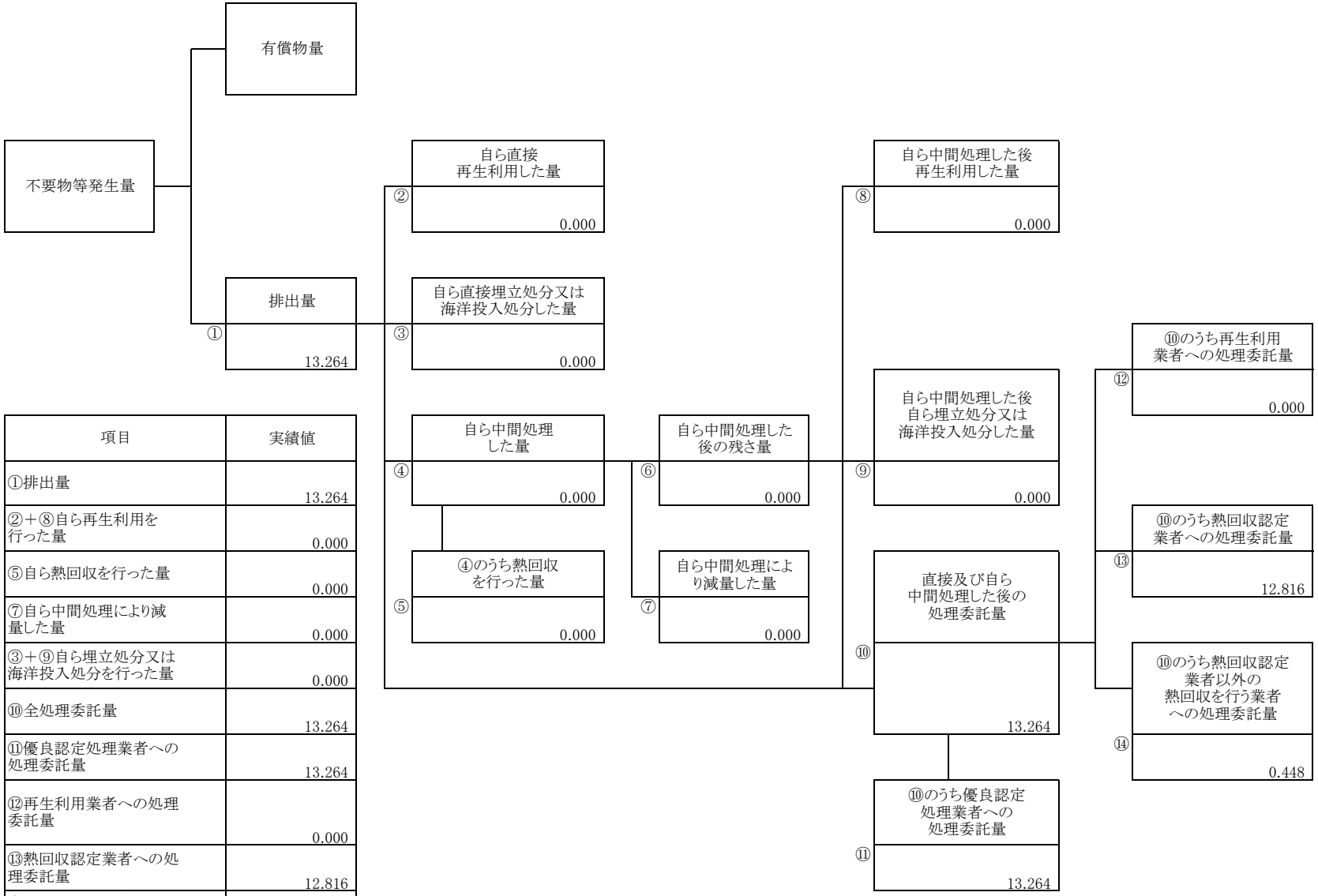
電子情報処理組織の使用に関する事項

特別管理産業廃棄物排出量(ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	前々年度 65.196t 前年度 67.045t
(電子情報処理組織の使用に関して実施した取組)	
※事務処理欄	

(日本産業規格 A列4番)

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：①引火性廃油　　）

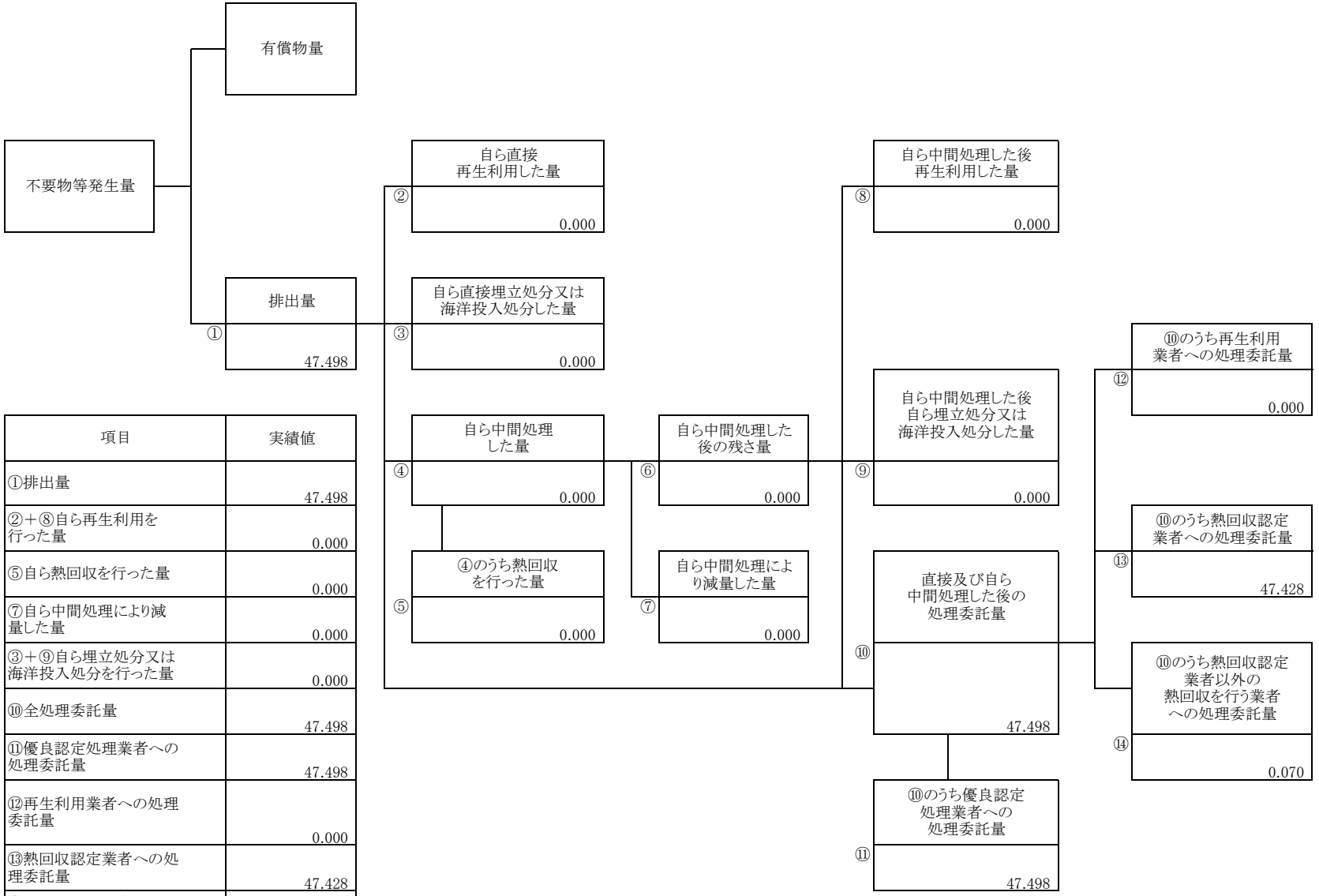


項目	実績値
①排出量	13.264
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	13.264
⑪優良認定処理業者への処理委託量	13.264
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	12.816
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.448

（第2面）

計画の実施状況

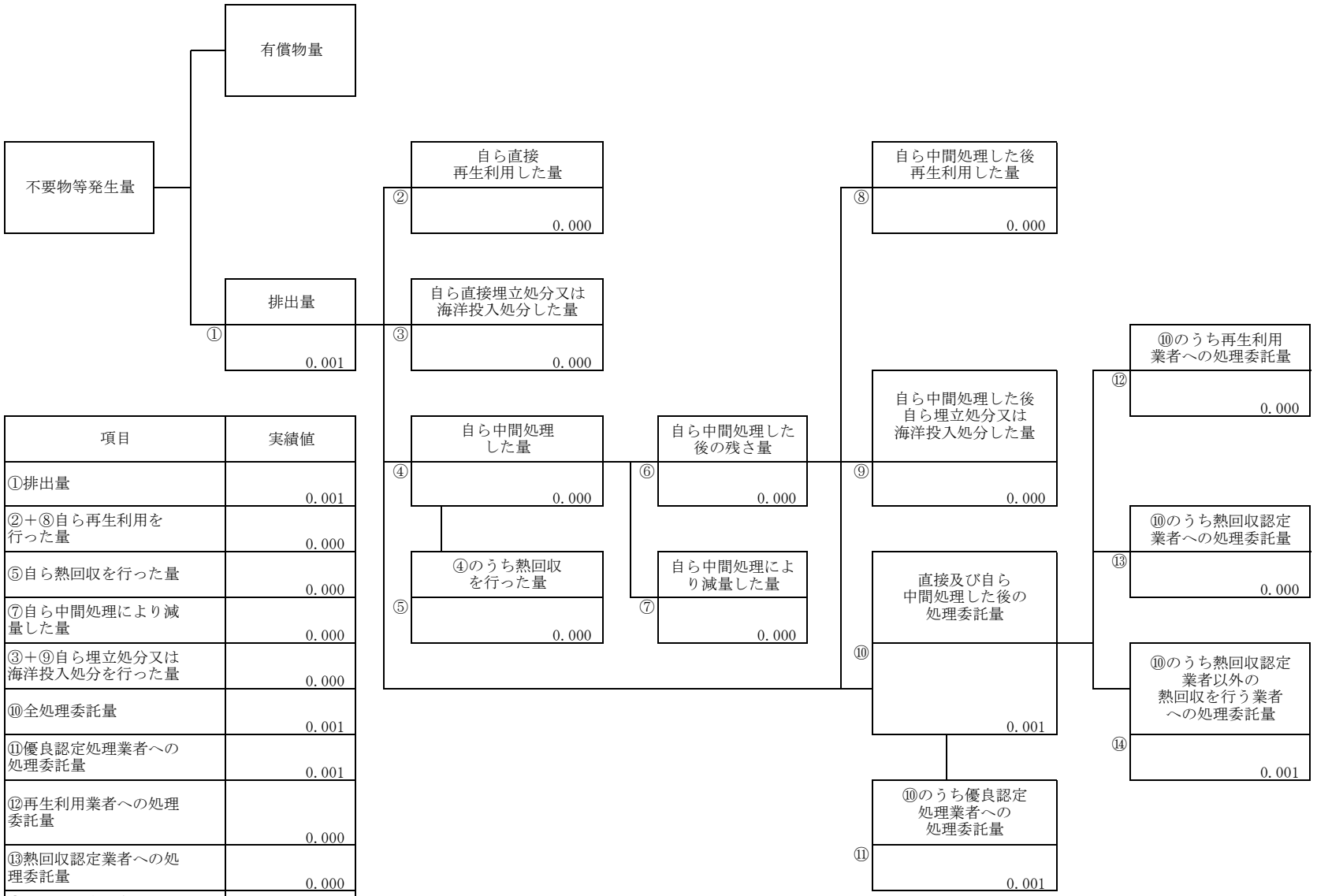
（産業廃棄物の種類：②引火性廃油（有害）　　）



項目	実績値
①排出量	47.498
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	47.498
⑪優良認定処理業者への処理委託量	47.498
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	47.428
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.070

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類：③強酸　　）

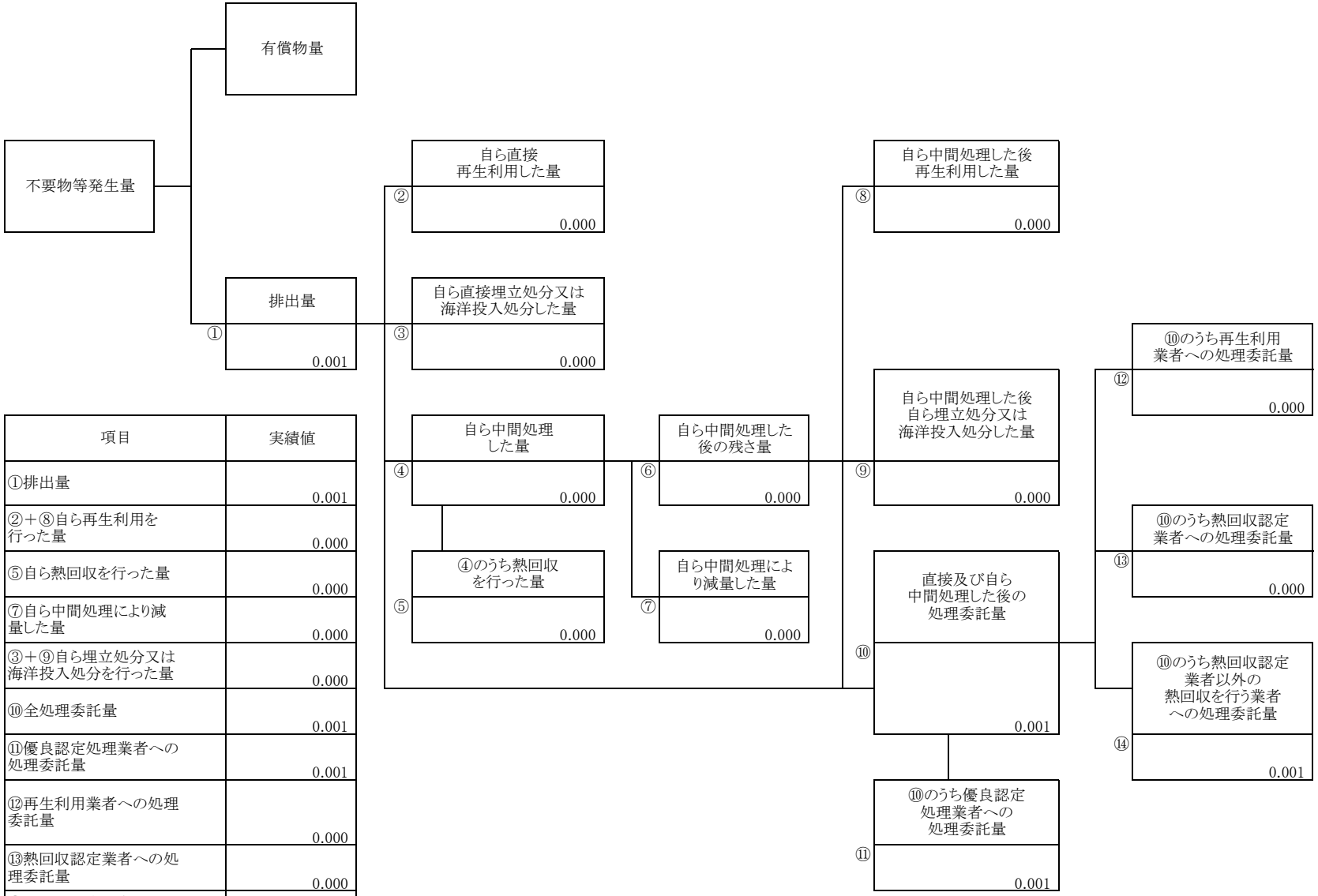


項目	実績値
①排出量	0.001
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	0.001
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.001
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.001

（第２面）

計画の実施状況

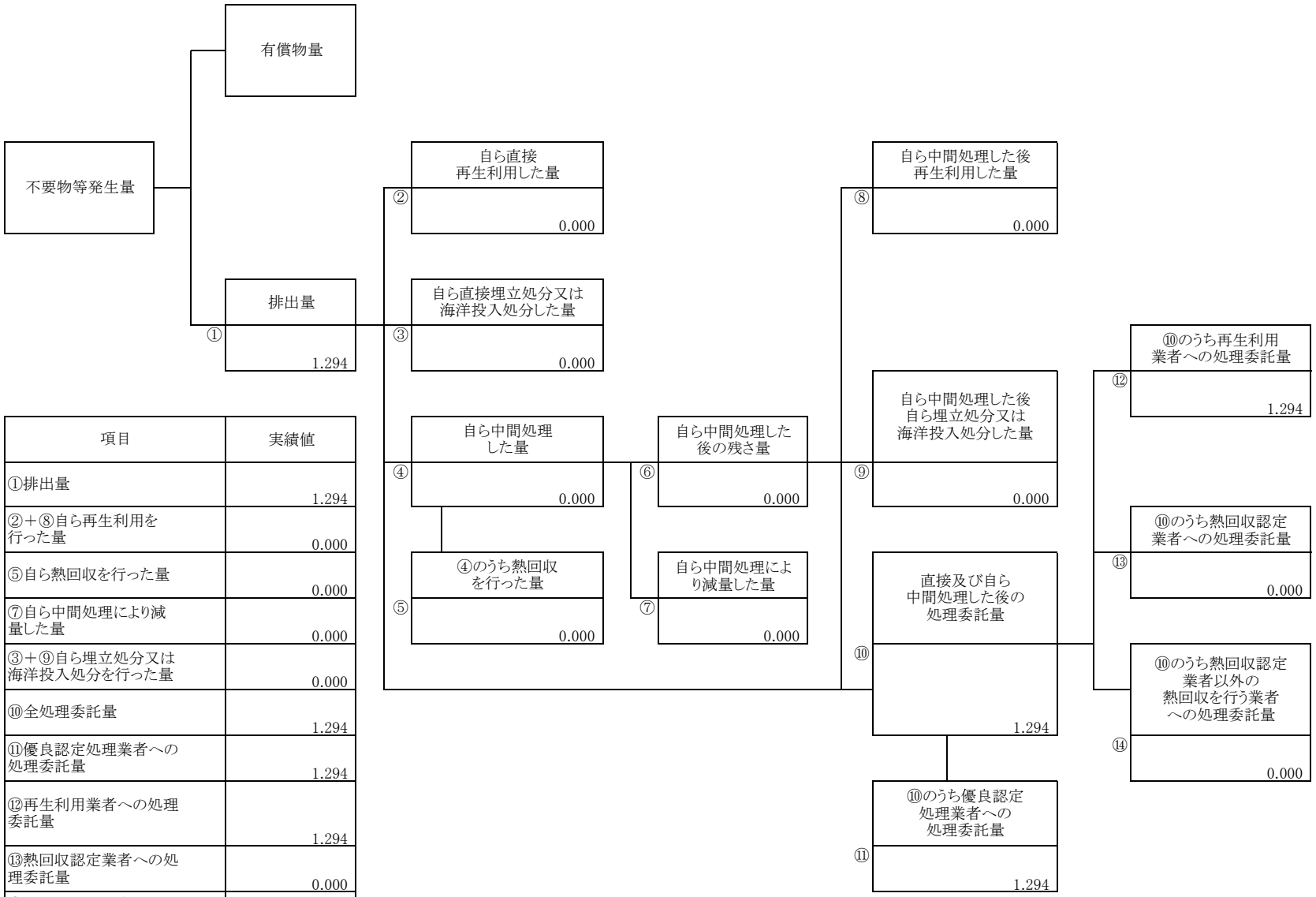
（産業廃棄物の種類：④強アルカリ　　）



項目	実績値
①排出量	0.001
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	0.001
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.001
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.001

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類：⑤感染性廃棄物　　）

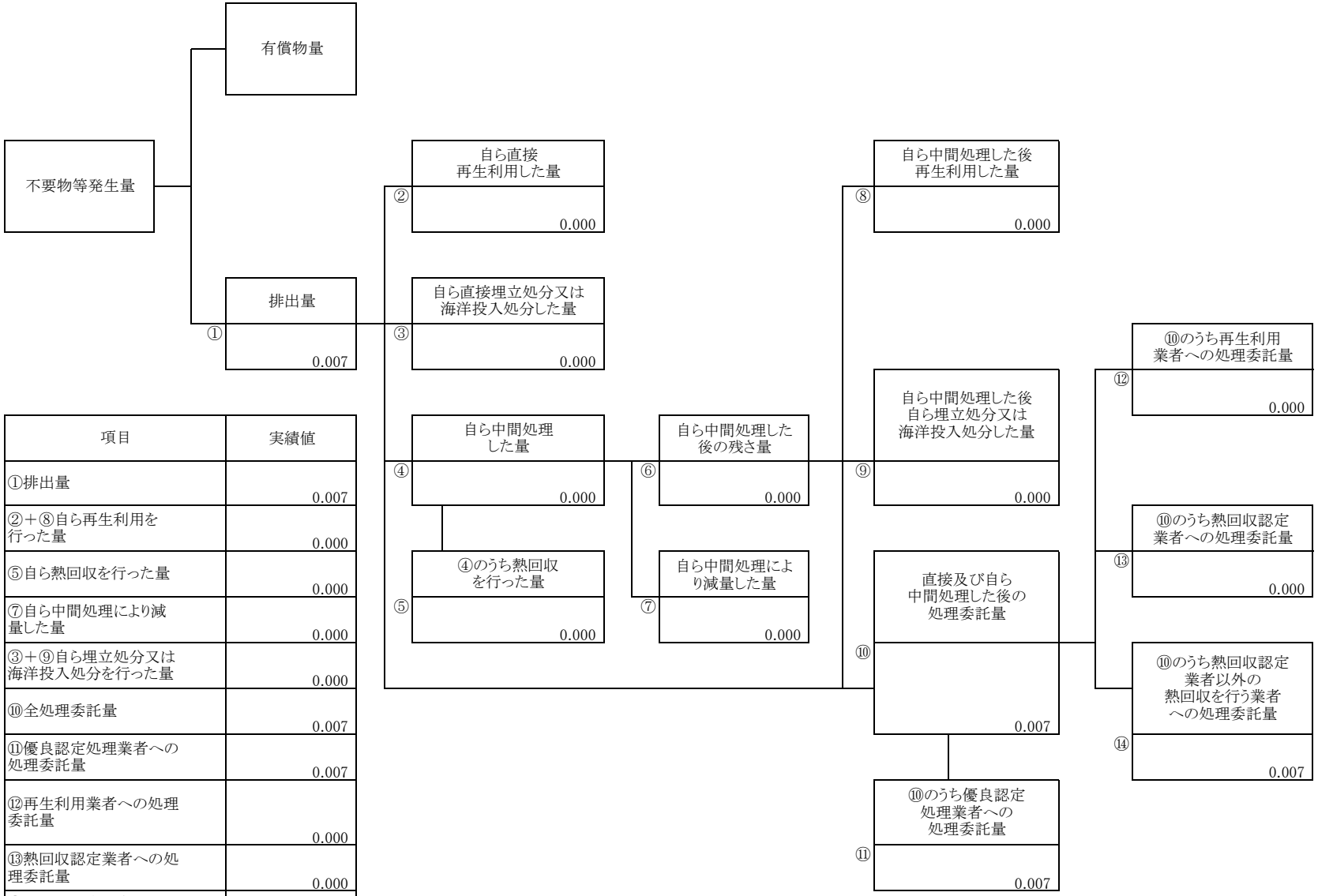


項目	実績値
①排出量	1.294
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	1.294
⑪優良認定処理業者への処理委託量	1.294
⑫再生利用業者への処理委託量	1.294
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

（第2面）

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：⑥汚泥（有害）　　）

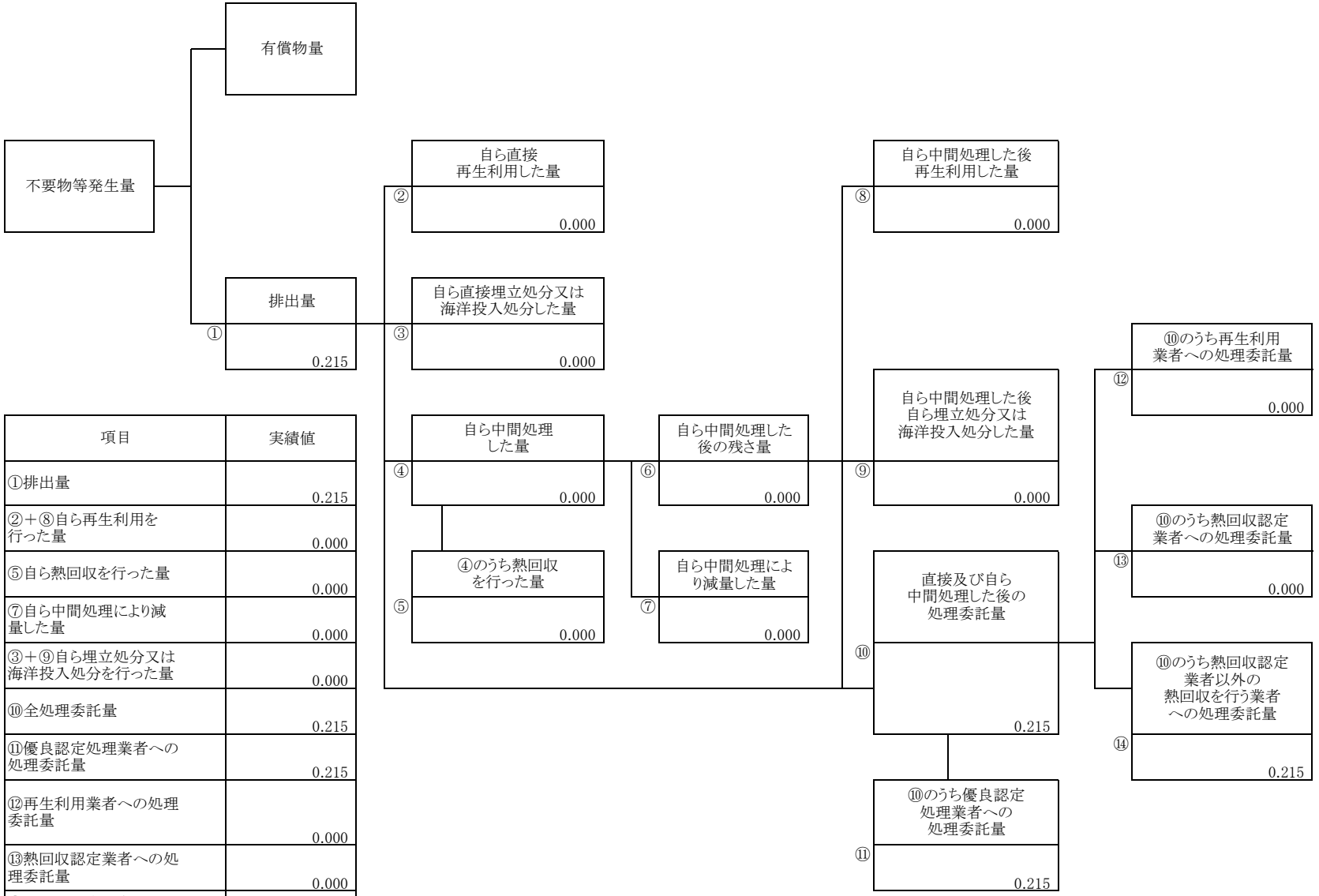


項目	実績値
①排出量	0.007
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	0.007
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.007
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.007

（第2面）

計画の実施状況

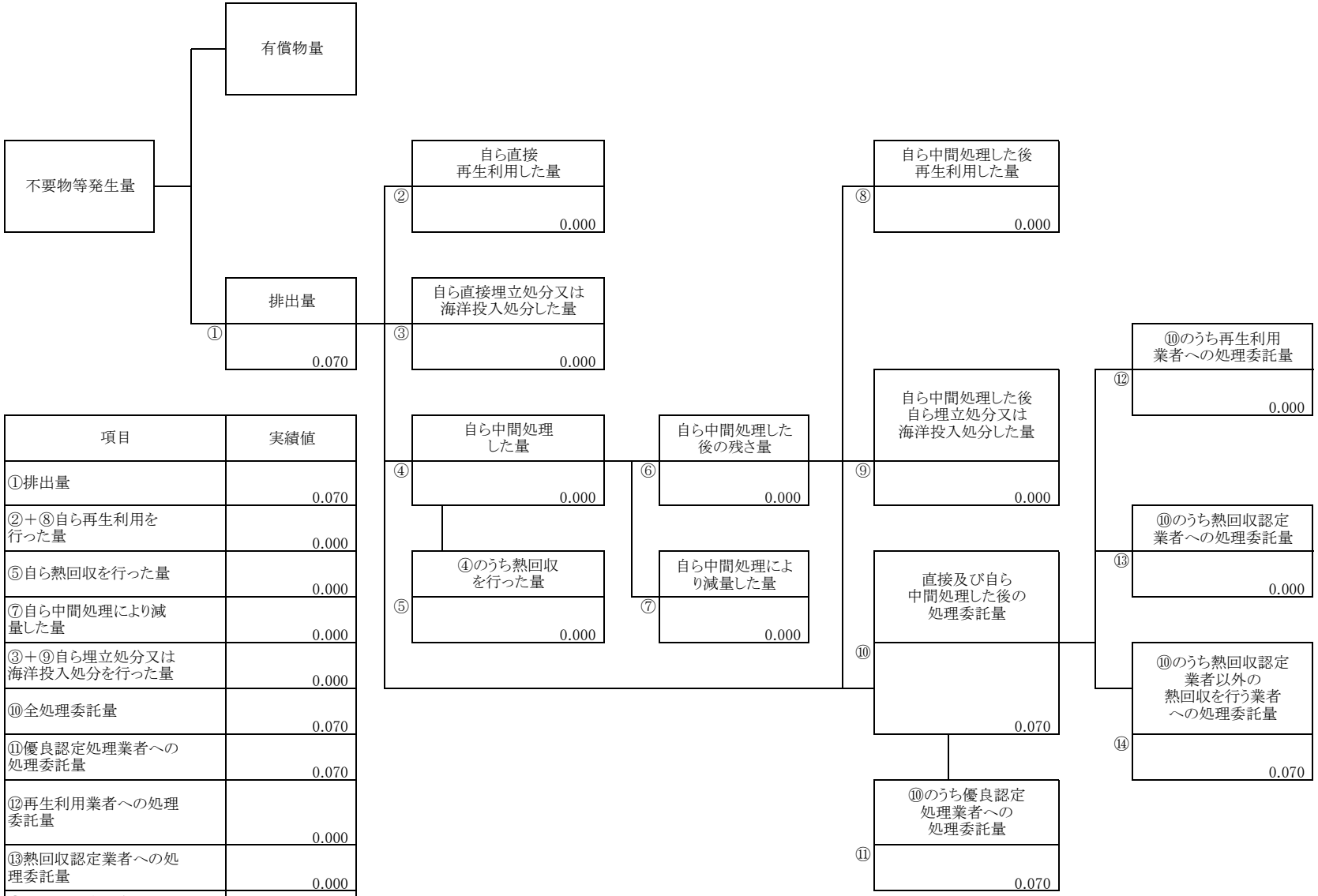
（産業廃棄物の種類：⑦廃酸（有害）　　）



項目	実績値
①排出量	0.215
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	0.215
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.215
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.215

（第2面）

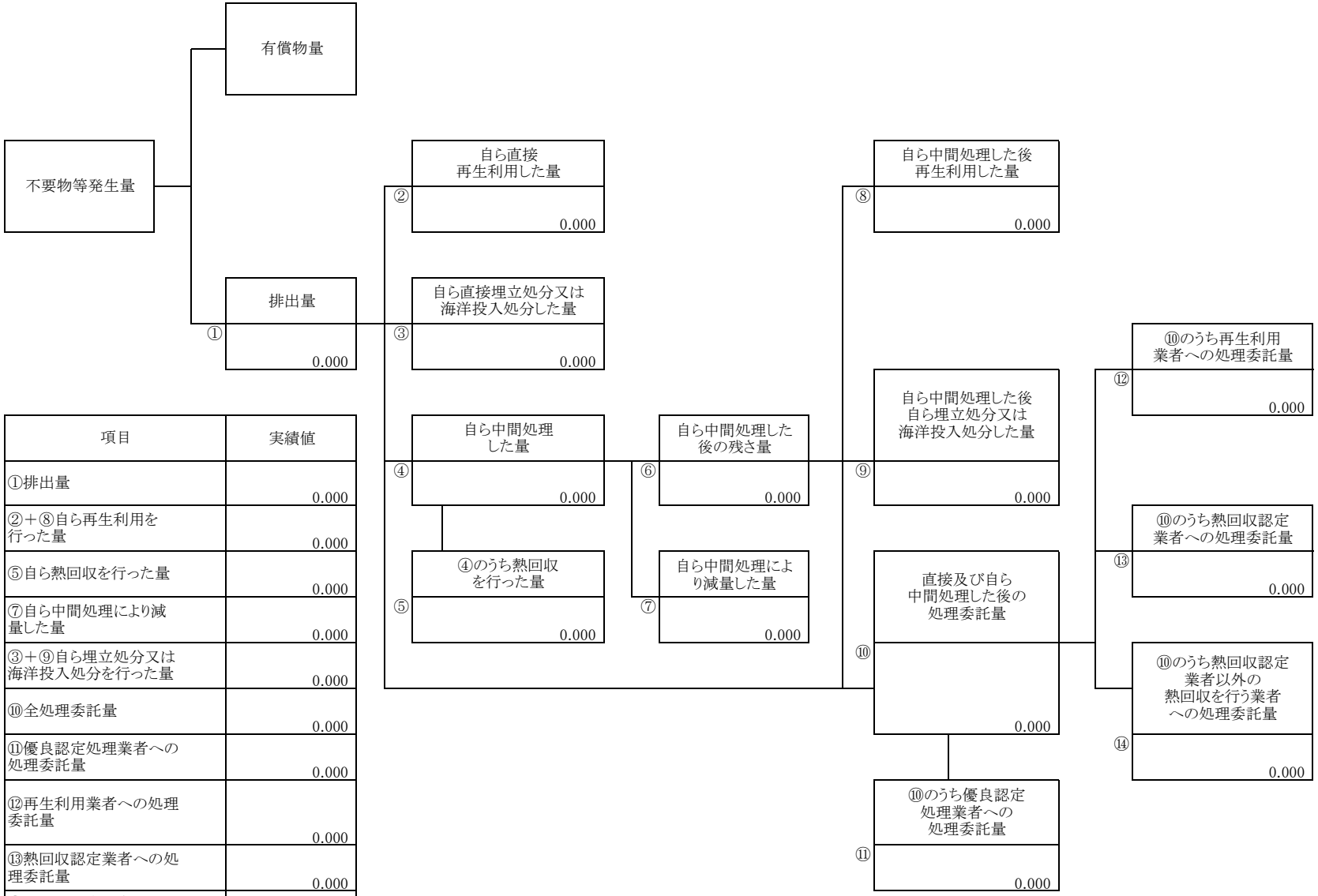
計画の実施状況　（産業廃棄物の種類：⑧廃アルカリ(有害)　）



項目	実績値
①排出量	0.070
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	0.070
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.070
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.070

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類：⑨処理するために処理したもの　　）

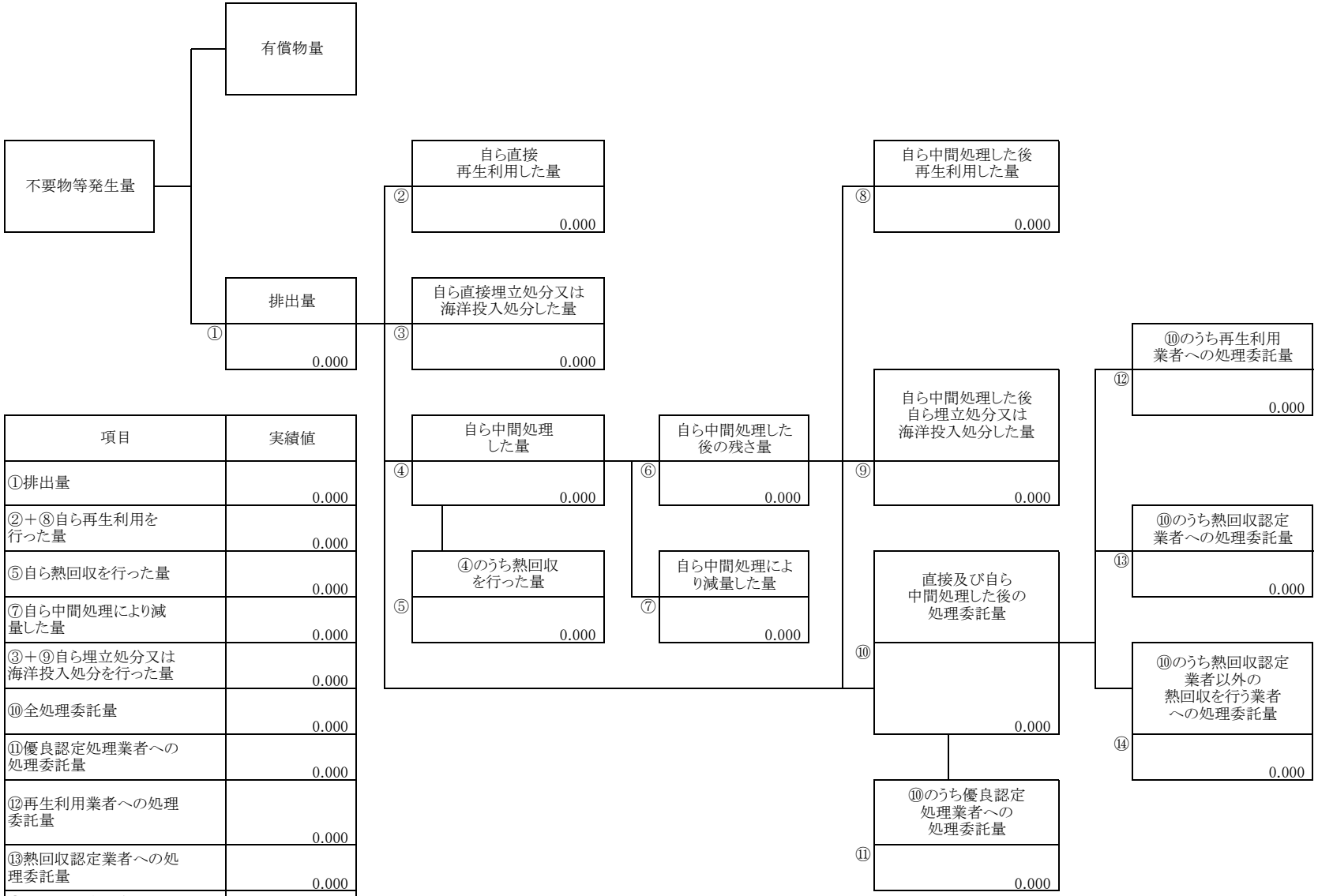


項目	実績値
①排出量	0.000
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	0.000
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.000
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

（第2面）

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：⑩廃油(基準値を超える有害物質を含む)　　）



項目	実績値
①排出量	0.000
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	0.000
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.000
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

（第2面）

備考

1　翌年度の6月30日までに提出すること。

2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

3　「特別管理産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

4　第2面には、前年度の特別管理産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1) ①欄　当該事業場において生じた特別管理産業廃棄物の量

(2) ②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量

(3) ③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

(4) ④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした特別管理産業廃棄物の当該中間処理前の量

(5) ⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量

(6) ⑥欄　自ら中間処理をした後の量

(7) ⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量

(8) ⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量

(9) ⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量

(10) ⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量

(11) ⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量

(12) ⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量

(13) ⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量

(14) ⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

5　第2面の左下の表には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

6　特別管理産業廃棄物の種類が2以上あるときは、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

7　「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前々年度及び前年度における特別管理産業廃棄物の排出量（ポリ塩化ビフェニル廃棄物（令第2条の4第5号イからハまでに掲げるものをいう。）を除く。）並びに電子情報処理組織使用義務者にあっては前年度に実施した電子情報処理組織の使用に関する取組（情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第8条の31の4に該当したときは、その旨及び理由を含む。）について記入すること。

8　※欄には、何も記入しないこと。